

検討の経緯

基本計画の検討にあたり、本委員会は「我が国の中長기를展望した科学技術イノベーション政策について」を一昨年にとりまとめ、政策のPDCAサイクルの確立の重要性等を指摘

本年度から開始の基本計画は、計画の方向性や重点として定めた事項の進捗状況を把握するための指標を定め、それを活用し計画の進捗把握・課題の抽出及びフォローアップを毎年行うことを提起

科学技術イノベーション政策の中心を担う文科省は、**基本計画が着実に進捗していることを確認**するとともに、**常に周辺環境の変化を的確に捉え**有効な**施策立案**を行うことが求められる

本委員会において、基本計画における包括的なPDCAサイクルを確立する取組を通じて基本計画の進捗状況を把握・分析するとともに、**文科省全体での検討を俯瞰した観点から課題***を抽出し、本委員会や文科省として注力して検討・取り組むべきもの(重点事項)について検討を行い、**今後の方向性について整理**

※第5期科学技術基本計画の着実なフォローアップと効果的・効率的な指標・データの活用方策／科学技術イノベーションへの投資効果の検証と発信／超スマート社会(Society5.0)の実現に向けた取組・推進体制の在り方／オープンサイエンスの推進に関する取組の在り方

重点事項に関する今後の方向性

(1) 第5期科学技術基本計画の着実なフォローアップと効果的・効率的な指標・データの活用方策

- 指標の変化を基に**周辺環境の変化を的確に捉え**、基本計画の**進捗状況を確認**の上、**有効な施策立案を行う**ことが必要
- 引き続き、俯瞰マップ毎に**適切な指標の設定を行う**とともに**改善充実**を行う
- **定期的に俯瞰マップ及び指標の状況を確認**するとともに、基本計画の実施状況を全体俯瞰の観点から確認し、施策の立案・改善に向けた議論を通じて提案を行う
- 指標の変化を踏まえた**具体的な政策への反映状況を明らかに**する

(2) 科学技術イノベーションへの投資効果の検証と発信

- 研究開発投資について、その**効果を検証**し、**広く発信**することで**国民の理解を得る**ことが必要
- ハイリスク・ハイインパクトな研究開発等、**効果測定が困難なものに対する測定や評価の在り方**については特に議論を行うことが重要
- 長期的な経済社会の見通しなどを踏まえた**研究開発投資の確保の多様化**についても検討を行うことも必要

(3) 超スマート社会(Society5.0)の実現に向けた取組・推進体制の在り方

- **必要なビジョンを定めスピード感を持って技術開発**や取組を実施していくことが必要
- 戦略的に科学技術情報を収集・分析する機能を強化することにより、**世界に先取りして実施すべき課題や研究領域を見出し**、我が国として先導していくことを期待
- **「第4次産業革命に向けた人材育成総合イニシアチブ」**を踏まえた具体的な施策を着実に推進するとともに、今後の文科省の取り組みについて継続的に議論を行うことが必要
- 規制や倫理的な課題、リスク等について中長期的な視点をもって検討を行う体制を研究開発プログラムの中に構築するなど、**研究開発と社会システム改革を一体的に行う視点**が重要

(4) オープンサイエンスの推進に関する取組の在り方

- 研究データの共有・公開等の促進に向けて、公開・非公開に関する考え方を整理するとともに、**競争的研究費プログラムにおいて、データ管理計画の導入**等を行う
- 研究データの保管に関して、国立研究開発法人における**データプラットフォーム拠点構築**や、大学等と国立情報学研究所(NII)が連携する**アカデミッククラウドの構築**を行う

本委員会は、

- ・基本計画に掲げられた理念が**絵に描いた餅とならないよう**、引き続きその**進捗状況を把握**していく
- ・第6期計画を見据え、**新たな課題については遅きに失することのないよう**、**スピード感を持った検討**を行っていく

- **基本計画の着実な実行を通じて、「大変革時代」を乗り越えるとともに、我が国及び国民の安全・安心の確保と豊かな生活の実現、そして世界の発展に貢献していくことを期待**
- **持続可能な開発目標(SDGs)など、国際的関心に対しても、我が国の科学技術イノベーションの貢献についてアセスメントを進め、積極的に発信することで、我が国の国際社会における存在感を発揮することを期待**